

安全衛生委員会議事録（第3回）

日 時	令和6年6月19日（水） 午後1時30分～午後2時30分	
場 所	シルバー人材センター会議室	
出席者	委員長	信田光隆（事務所長）
	委員	村瀬敏之（産業医） 埴原久美子（派遣会員）、大塚みさ子（派遣会員） 江口正美（派遣会員）、三浦大輝 富田泰弘（衛生管理者）
議事・報告	<p>1 あいさつ 新型コロナウイルスの患者数について、先週は少なかったが、今日の午前診療では4人あった。週に4人から10人程度の発生状況である。</p> <p>2 食中毒予防について 食中毒は、食べ物に付着した細菌等が体内に侵入することによって発生することから、食品の購入や調理の際に注意して頂きたい。 ・委員各自の食中毒予防について紹介してもらい参考にさせていただいた。コロナ対策で行ってきた手洗いの継続は効果的である。</p> <p>3 がん検診について知ろう 日本人の2人に1人が肺がん等の「がん」を患うため、がん検診による早期発見で健康維持に努めて頂きたい。 ・委員各自の健康診断について話してもらった。健康診断で指導項目があった場合は、次の段階の検査を行ってください。</p>	
決定事項	今回の議事録をウェブサイトに掲載して広く会員に周知して、食中毒予防及びがん検診の啓発に務めていただく。	
産業医指導	<p>食中毒予防には、手洗い時に爪ブラシも使用するとさらに効果的である。また、皿洗い用のスポンジは、使用後に水切りをして乾燥させることが大事となる。これからの時期は、こまめな交換も効果的である。</p> <p>がんは、早期発見が大事となることから、定期的に健康診断を受けて頂きたい。なお、すい臓がんは自覚症状が出にくく、早期発見は難しい。予防としては、アルコールや中性脂肪となる食品の摂取を控えると良い。</p>	